

ちばの博物館

<http://www.chiba-web.com/chibahaku/>

発行・編集
千葉県博物館協会
〒260-8682
千葉市中央区青葉町955番地
千葉県立中央博物館
TEL.043-265-3111

そろばんの文化と歴史を学ぶ —白井そろばん博物館—

白井そろばん博物館は平成23年5月22日一般財団法人・全国珠算連盟により開館しました。日本に伝わってから460有余年の歴史があり、現代においても有用性を保持しているそろばんを生活や教育文化等各方面から考察研究、また地域活性化の一環として街づくりのコミュニティセンターとしても貢献することを目的として展示および活動しています。

播州、雲州、芸州、大津、博多、長崎など日本各地のそろばん、中国や朝鮮のそろばん、長尺そろばんや五珠が3個あるそろばんなど珍しいそろばん、そろばんに関する書籍などを展示しています。展示してあるそろばんは実際に手に取って弾くことができます。

また、地域活性化のため、博物館周辺に設置されているそろばん道祖神をめぐるスタンプラリーや夏祭りなども積極的に開催しています。

さらに、平成25年4月にはレトロポストが設置され、平成27年4月には、入館者7000人を突破し、同年そろばん交流のある南米の遺跡を模したそろばん神殿「グラン・アバコ」が庭園に完成し、白井市の新たな名物となっています。

白井そろばん博物館は、そろばんによる文化振興、地域活性化を目指して今後も活動を続けていきたいと思えます。



▲外観



▲展示室

【開館時間】：水曜日～日曜日、祝日 10:00～16:00

【休館日】：原則として月曜日、火曜日

月・火が祝日の場合は開館します

但し休館日でも団体ご利用の要望があれば臨時開館致します

【入場料】：大人300円 学生200円 幼児無料

※資料の閲覧や撮影、模写などの特別利用もできます

も
く
じ

●そろばんの文化と歴史を学ぶ

—白井そろばん博物館—…………… 1

●平成27年度総会報告…………… 2

●平成27年度各委員会活動計画…… 3

●平成26年度研究報告会報告…4～5

●秋から春の催し(10月～3月)…… 6

●展覧会案内…………… 7

●日誌抄・編集後記…………… 8

No. **136**
2015.9.30

平成27年度総会 千葉県立中央博物館で開催

平成27年度千葉県博物館協会総会が、5月28日(木)千葉県立中央博物館講堂にて開催されました。

はじめに、川戸功一会長の挨拶に続いて、来賓である千葉県教育庁教育振興部文化財課学芸振興室長植野英夫様よりご挨拶を賜りました。

次に、平成27年度顕彰として、下記6名の方が顕彰を受けられました。

小野 勝弘氏 (千葉県立現代産業科学館)

倉西 良一氏 (千葉県立中央博物館)

黒住 耐二氏 (千葉県立中央博物館)

谷鹿 栄一氏 (千葉県立現代産業科学館)

竹内 洋子氏 (千葉県立現代産業科学館)

鈴木 敬子氏 (千葉県立関宿城博物館)

続いて議事に入り、報告第1号として、かつうら民俗資料館、国際上総埴生美術館、METAL ART MUSEUM HIKARINOTANI の退会、白井そろばん博物館の入会が報告されました。

次に、議案第1～3号として、平成26年度事業報告、平成26年度一般会計収支決算報告、平成26年度基金収支決算報告が承認されました。

次に、議案4～6号として、平成27年度事業計画、平成27年度一般会計収支予算、平成27年度基金収支予算が審議され、案の通り承認されました。

最後に、新しい試みとして、各委員会の活動を知ってもらうため、各委員会からの活動報告が行われました。

なお、平成27年度の役員及び各委員については右記の通りです。

会 長 川戸 功一 (千葉県立中央博物館)

副会長 橋本 豊 (DIC 川村記念美術館)

清藤 一順 (八千代市立郷土博物館)

理 事 < 広報委員会 >

戎谷 雄二 (千葉市立郷土博物館)

駒見 和夫 (和洋女子大学文化資料館)

理 事 < 調査研究委員会 >

小野 祐司 (千葉県立現代産業科学館)

望月 幹夫 (松戸市立博物館)

理 事 < 研修委員会 >

石井 良幸 (木更津市郷土博物館金のすず)

穴戸 信 (佐倉市立美術館)

理 事 < 地域振興委員会 >

金丸 誠 (千葉県立関宿城博物館)

船水 裕康 (館山市立博物館)

監 事 須藤 治 (市立市川考古博物館)

小栗信一郎 (流山市立博物館)

◇ 広報委員会

蒲生真奈美 (千葉県立房総のむら)

土屋 雅人 (千葉市立郷土博物館)

柏女 弘道 (野田市郷土博物館)

風間 俊人 (長南町郷土資料館)

田辺 昌子 (千葉市美術館)

◇ 調査研究委員会

尾崎 晃 (千葉県立関宿城博物館)

森 竜哉 (八千代市立郷土博物館)

手塚 雄太 (鎌ヶ谷市郷土資料館)

奥住 淳 (芝山町立芝山古墳・はにわ博物館)

◇ 研修委員会

稲葉 昭智 (木更津市郷土博物館金のすず)

松本 太郎 (市立市川考古博物館)

加藤 修司 (千葉県立現代産業科学館)

松田 直子 (千葉県立美術館)

◇ 地域振興委員会

森田 利仁 (千葉県立中央博物館)

斎藤 明子 (千葉県立中央博物館)

乃一 哲久 (千葉県立中央博物館)

増崎 勝仁 (流山市立博物館)

高橋 誠 (鴨川市郷土資料館)

久野 一郎 (睦沢町立歴史民俗資料館)



委員会活動報告の様子

(名簿順・敬称略)

平成27年度各委員会活動計画

広報委員会

今年度の事業は、会報『ちばの博物館』第136号、第137号の発行と、県博協ホームページの更新を行います。

『ちばの博物館』は博物館協会の活動や、加盟館の展覧会や各種行事の案内を掲載しているため、博物館利用者が協会や加盟館の情報を知る広報誌としての役割も担っています。

ホームページについては、館園情報及び行事予定の更新方法が大きく変わりました。従来は各館・園が広報委員会に連絡し、委員会から管理会社に更新を依頼していましたが、今年度からは、各館・園が直接管理会社に連絡し、更新が出来るようになりました。

今後とも加盟館の皆様には、情報提供や原稿執筆等のご協力をお願いいたします。

(広報委員会 柏女 弘道)

研修委員会

研修委員会では、昨年度に記録・広報・展示等博物館業務の中で学芸員が携わることの多い博物館資料の写真撮影法について、様々な材質による撮影対象を事例に、ワークショップを踏まえた研修会を開催しました。今年度は、好評だったその研修会の続編として、よりカメラについて専門知識の少ない入門者向けに、写真撮影の基礎と簡単な撮影方法について、そして、昨今導入されることが多くなり、技術習得希望者が多いPhotoshopによる画像処理についての実演形式の講習という二部構成の研修会を予定しております。写真家の玉内公一先生を講師に迎え、実践的な写真撮影技術を学ぶ貴重な機会になるよう計画しております。

日時：平成27年11月13日(金) 10時～16時(予定)

会場：千葉県立美術館

内容：写真資料の編集—Photoshopを使って—(仮)

講師：写真家 玉内公一 先生

(研修委員会 松田 直子)

地域振興委員会

本委員会は、昨年度に引き続き、博物館資料救済体系に基づく平時の活動を推進するとともに、国際博物館の日を普及する活動を行う予定です。とくに前者については、昨年度が初年度であり、今年度は2年目となります。将来的な継続性を確保するためにも、大切な年度であると考えております。

昨年度同様、各地域ブロックの中核館が開催するブロック会議に、地域振興委員を派遣し、地域の課題を協議します。また、来年1月を目途に、ブロック代表者会議を、センター館である中央博物館と共同で開催し、各地域ブロックが抱える課題を協議します。さらに、3月11日、情報伝達訓練を実施する予定です。なおこれらの活動は、ブログにて逐次公開いたします。http://blog.goo.ne.jp/chibahaku

国際博物館の日の普及活動としては、各館園で実施する記念事業を紹介する記事を、協会ホームページ上に掲載する予定です。

(地域振興委員会 森田 利仁)

調査研究委員会

調査研究委員会では、平成27年度の研究テーマを「博物館・美術館の危機管理について—あなたの館は大丈夫?～著作権・肖像権・個人情報～」に決定し、資料の展示・保管や普及活動の中で起こり得る著作権等の問題について調査研究を進めることになりました。

そこで、12月に開催予定の研究報告会では、著作権法に造詣の深い弁護士や実際に博物館での著作権関係の基準策定に携わった博物館職員の方に講演・報告をいただき、理解を深めていきたいと考えています。また、本委員会の平成26・27年度の研究成果や研究報告会の記録については、研究紀要『MUSEUM ちば』第44号を刊行し報告させていただきます。

(調査研究委員会 奥住 淳)

ぬいぐるみの製造、販売
株式会社 エスティー



可愛い動物のぬいぐるみを数多く、生産、販売しています。
オリジナル商品の開発、生産も承ります。

www.auroraworld.jp

虫歯対策(ガスくん蒸)・生物生息調査・空気環境調査

文化財保存の
エキスパート

NECC 環境コントロールセンター

【本社】(環境部・研究開発室・営業部・総務部・経理部・情報管理室)
〒260-0806 千葉市中央区宮崎1-22-10
TEL 043-265-2261 FAX 043-261-0402
URL http://www.e-c-c.co.jp

屋内外広告物全般 企画・製作・施工

ステンレス・アルミ製各種看板・電飾看板
道路標識・街路表示板・観光絵看板
各種横断幕・懸垂幕・のぼり旗
プラスチック製品加工

千葉県屋外広告業登録 第202号



有限
会社

大窪美術工房

〒262-0002 千葉市花見川区内山町191番地
TEL 043(257)1221(代) FAX 043(257)1224
E-mail: art-studio.okubo@apost.plala.or.jp

平成26年度研究報告会報告

千葉県博物館協会調査研究委員会 尾崎 晃

平成27年2月10日(火)、平成26年度千葉県博物館協会研究報告会が千葉県立現代産業科学館を会場に行われた。午後1時30分に開会され、千葉県博物館協会副会長の橋本豊 DIC 川村記念美術館館長と、会場館である小野祐司千葉県立現代産業科学館館長から開会の挨拶があった。



▲開会挨拶する橋本豊 DIC 川村記念美術館館長

1. 研究報告会の趣旨

今回のテーマについて筆者より説明した。今回は「ローコストでできる博物館・美術館の日常的な危機管理」と題した。博物館の基本は資料であり、資料なくしてはまず博物館活動は成り立たない。その重要な資料に対して、殆どの館では必ずしも満足できる保存・管理がされているとは言い難い状況にある。こうした状況下では資料を取り巻くあらゆる危険要因を把握し、それぞれの危険要因に対する有効な対策を知ることが重要である。しかしそれが現実離れした理想論では無意味であり、資料管理について具体的に、日常的にできる簡単なこと、しかも高額な費用を必要としない方法を探りたい。それが今回の研究報告会の意図するところである旨を説明した。

2. 基調講演 公益財団法人文化財虫害研究所理事長 三浦定俊氏

基調講演をいただいたのは文化財虫害研究所理事長の三浦定俊氏である。三浦氏は「小さな改善から始まる館の危機管理」と題して博物館・美術館を取り巻く危機要因と対策、またその対策を実行する上でのポイ

ントについて述べた。

博物館・美術館などの資料公開施設には守るべき対象が「人」と「資料」に大別される。資料に関しても災害による被害と展示・収蔵状況による被害がある。一般に災害による被害は「仕方がないもの」と諦められがちだが、災害の規模を想定し、何が起きるのかを予想し施設の対策を立てれば防げる被害もある。資料の損傷の多くは学芸員の配慮によって防げるものが殆どである。温湿度・光・空気汚染・微生物や動植物などの生物・振動や衝撃・災害・盗難や破壊などが資料損傷の要因として考えられる。

文化財害虫やカビに対してこれまで燻蒸が最も有効的な方法として捉えられていたが、博物館においても I P M (Integrated Pest Management) の考え方が浸透している。単に害虫などを駆除するだけではなく、周囲の環境を考慮し駆除よりも資料との接点をなくし、結果として資料の損傷を防ぐ考え方である。I P M を実施するためにも点検が重要な意味を持つ。日頃から施設や資料を細かく点検し異常を発見し、何処に問題があるのかを発見すること、そして問題がはっきりした時点で各館が出来る範囲の有効な処置を行い、結果を点検し、有効に作用しているのか、対策が間違っていないのかを検証していくことが重要である。以上が基調講演の趣旨である。



▲報告する三浦定俊理事長

3. 事例報告 君津市立久留里城址資料館主査

布施慶子氏

次に報告したのは、君津市立久留里城址資料館主査

の布施慶子氏である。布施氏は「久留里城址資料館の日常管理計画」と題して、君津市立久留里城址資料館において温湿度環境や虫が収蔵資料に対して大きな問題となり、それに対して館全体で改善に取り組んだ経緯を紹介した。

同館では平成16年度から日常管理計画を導入し、庶務の職員・シルバー人材センターからの清掃作業員・警備員を含めて講習を行い、施設の点検と定期的な資料点検と清掃、虫発見時の対応等を全館の共通認識としたうえで日常業務として資料管理を行っている。

こうした管理を行ったため、実施前と比べ館内はきれいになり、食害される資料はなくなった。城郭と言う環境下で虫の侵入を完全に防ぐことはできないが、点検を日常化することで虫の侵入を早く発見することができ、対策を講じることができるようになった。

課題としては、施設の老朽化に伴う収蔵環境の悪化と、予算削減によってこうした地道な活動が継続できるかどうか危ぶまれていることなどを挙げた。

布施氏は三浦氏の基調講演を実践した形で、それも大規模ではない館が職員の熱意で資料保存環境を改善した報告だった。



▲報告する布施慶子主査

4. 質疑・討論

質疑・討論に入る前に調査・研究委員会から、各館が抱える資料管理の問題点等についてのアンケート調査を行った集計結果を報告し、質疑・討論に入った。司会は引き続き筆者が行った。

今回は資料の日常管理という内容から、講師を務めた三浦氏と布施氏への質問から始まった。虫侵入の経路の遮断方法とか、紫外線防止フィルムの効果といった点の質問が寄せられた。また、学芸員のケアレスミスによる資料取扱い時の破損について、各館での実情と防止策が議論された。少人数の館では学芸員が資料

の取扱いに不慣れなまま取扱い、資料を破損してしまうこと、取扱い講習が受講できず展示作業という現場で失敗しながら資料の取扱いを学んでいることや、美術梱包業者に依存し過ぎて学芸員が技術を習得する機会を逸している現状が話された。三浦氏からは資料の種類別に書かれた取扱いテキストが紹介された。

布施氏の作業員・警備員まで含めた全職員による点検と清掃作業の実施について多くの関心が寄せられた。全職員に納得させ一つの方向に向かわせる苦労と、それを継続していくことの困難さは容易に想像できるだけに、布施氏個人の熱意だけでなく上司を含めた周囲の理解があってこそできたことに皆感心していた。



▲活発な討論風景

討議では、それぞれ館で危険要因と感ずるものは、実に多様であることが映し出された。虫や温湿度・カビといった館周辺の環境だけでなく鳥や動物、人によるイタズラに悩まされている館も少なくなかった。三浦氏は討議の中で、これらの危険要因を「意識」し、「気づき」、資料にとって良好な状態を「保つ」ことがいかに大切かを強調された。布施氏も事例報告の中で点検作業とセットになっている清掃の重要性を言われた。我々も博物館を訪れると、清掃の行き届いている館は、殆どの場合どんな環境下でも資料はきちんと管理されていることを実感している。

基調講演と討議を通じて三浦氏は、資料を守るのは人であり、資料や施設に関心を持つことから資料管理が始まると言われた。また、布施氏は担当職員だけに止まらず、館全体で資料に対する問題を共有すれば、無理なく良好な資料管理ができることを示した。

今回のテーマである「ローコスト」のキーワードは「点検」と「清掃」と「協力」であり、それを「継続」していくことにあったのだ。日常の地道な活動こそが大切であることを改めて感じた研究報告会であった。

* 秋から春の催し (10月~3月) *

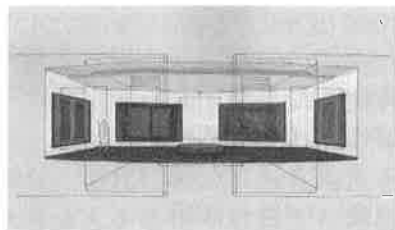
館園名・行事の種類	行 事 名	開催期間・期日	館園名・行事の種類	行 事 名	開催期間・期日
●我孫子市鳥の博物館	TEL 04-7185-2212		●千葉県立現代産業科学館	TEL 047-379-2000	
展覧会	第73回企画展 飛んでる鳥展~飛翔標本コレクション	開催中~12月6日	展覧会	企画展 最先端ネットワークのかたち	10月17日~12月6日
その他イベント等	ジャパンバードフェスティバル(JBF)	10月31日~11月1日	展覧会	クリスマスin科学館	12月5日~23日
展覧会	第74回企画展 友の会展	12月12日~平成28年1月24日	展覧会	スプリングin科学館	平成28年3月12日~21日
●いすみ市郷土資料館	TEL 0470-86-3708		●千葉県立関宿城博物館	TEL 04-7196-1400	
展覧会	Old Letters~古い手紙を読む② 絵葉書の中の大正時代	開催中~12月23日	展覧会	開館20周年記念 海路から広がったやまの~近世以降の関東-	10月6日~11月29日
展覧会	ミス・テツオ絵画展	平成28年1月9日~3月27日	展覧会	パネル展「船鑑」に描かれた和船	12月3日~平成28年1月31日
●伊能忠敬記念館	TEL 0478-54-1118		展覧会	コーナー展 醤油ラベルの大集合	平成28年3月1日~4月17日
展覧会	測量器具勢ぞろい~国宝の器具類-	開催中~11月23日	●千葉県立中央博物館	TEL 043-265-3111	
	※12月1日~31日は改修工事のため臨時休館		展覧会	秋の展示 水草 ふしがいつい、水辺のいろどり	10月31日~平成28年2月14日
●印西市立印旛歴史民俗資料館	TEL 0476-99-0002		その他イベント等	自然誌フェスタ千葉	11月3日
講演会・講座等	「本佐倉城と印西西域の中世城館」(仮称)	11月28日	展覧会	春の展示 石材が語る火山がつくった日本列島	平成28年3月12日~6月5日
展覧会	第7回企画展示 印旛沼・手賀沼の漁・猟	平成28年2月2日~3月6日	●千葉県立美術館	TEL 043-242-8311	
●金谷美術館	TEL 0439-69-8111		展覧会	特別展 香取神宮~神に奉げたる美-	11月17日~平成28年1月17日
展覧会	スウェーデン芸術祭"オーロラ" IN 金谷	開催中~12月15日	講演会・講座等	講演会「香取神宮の美を探る」(仮称)	12月19日
展覧会	金谷美術館コンクール2015	12月19日~平成28年2月7日(前期)	その他イベント等	ミュージアムコンサート「美術館で正真正に雅楽」(仮称)	平成28年1月9日
		平成28年2月11日~3月21日(後期)	●千葉県立房総のむら	TEL 0476-95-3333	
●鎌ヶ谷市郷土資料館	TEL 047-445-1030		展覧会	千葉の鍛冶~鎌と鉄-	10月10日~11月29日
講演会	郷土資料館セミナー「市民が守る、市民が調べる地域の歴史と文化財」	(仮称) 10月3日・10日・24日・31日	展覧会	レンズを通した房総のむら(仮)	12月12日~平成28年2月28日
展覧会	新製収蔵資料展示 はじめて断つ鎌ヶ谷のたからもの(仮称)	10月3日~11月29日	展覧会	むらのお正月	平成28年1月2日~3日
展覧会	交差するまちへー鎌ヶ谷交通発展史ー(仮称)	平成28年2月13日~5月22日	●千葉市科学館	TEL 043-308-0511	
●鴨川シーワールド	TEL 04-7093-4803		その他イベント等	千葉市科学フェスタ2015 これからの私たち~新しい風-	10月10日~11日
講演会・講座等	動物友の会 月例会	10月17・24日、11月14・21日、12月19・26日、平成28年1月16・23日、2月20・27日、3月12・19日	その他イベント等	第17回火星ローバーコンテストin千葉	12月5日
講演会・講座等	ジュニアトレーナー	10月3・4・10・12・17・18・24・25・31日	その他イベント等	ワークショップ祭り	平成28年2月27日・28日(予定)
●鴨川市郷土資料館	TEL 04-7093-3800		●千葉市美術館	TEL 043-221-2311	
展覧会	ミニ収蔵展 桃の節句展	平成28年2月~3月	展覧会	開館20周年記念 唐画もん~武庫に開花、若冲	開催中~10月18日
●木更津市郷土博物館金のすず	TEL 0438-23-0011		展覧会	開館20周年記念 杉本博 趣味と芸術/今昔三部作	10月28日~12月23日
展覧会	昭和20年の木更津	開催中~10月12日	展覧会	開館20周年記念 初期浮世絵展~版の力のかゝる-	平成28年1月9日~2月28日
展覧会	はるかなる海上絵の歴史	10月24日~12月23日	●千葉市立郷土博物館	TEL 043-222-8231	
展覧会	館蔵資料展(仮称)	平成28年3月12日~6月(未定)	企画展	観光千葉市~明治大正昭和の観光スポット-	開催中~11月15日
●君津市立久留里城址資料館	TEL 0439-27-3478		その他イベント等	鑑やむかしの着物の着用体験	10月10日、11月14日、12月12日、平成28年2月13日、3月12日(予定)
展覧会	石川徳治の集めた一世紀(仮称)	10月14日~12月6日	特別展	資料に見る千葉史~歴史と伝承-	11月17日~平成28年2月21日
講演会	第二海軍航空廠からみた戦争(仮称)	11月1日	●DIC川村記念美術館	TEL 0120-498-1130	
講演会	第二海軍航空廠の戦跡をめぐる(仮称)	11月14日	展覧会	絵の住処~作品が暮らす11の部屋-	開催中~平成28年1月11日
●航空科学博物館	TEL 0479-78-0557		講演会・講座等	「ロスコの空間」(仮称) 林道郎	10月3日
展覧会	人力飛行機展	開催中~10月26日	講演会・講座等	対談「ロスコを見る日本の感性」赤木明登(建築師)、原田マハ(作家)	11月3日
展覧会	航空アート展	平成28年1月1日~3月27日	●野田市郷土博物館	TEL 04-7124-6851	
講演会・講座等	人力飛行機	平成28年2月21日(日)	展覧会	特別展 生誕180年 押絵師・勝文斎	
●国立歴史民俗博物館	TEL 043-486-0123 03-5777-8600			~野田にやっていた江戸・東京文化~	10月17日~12月17日
企画展示	大久保利通とその時代	10月6日~12月6日	●菱川師宣記念館	TEL 0470-55-4061	
特集展示	夷酋列像~親島イメージをめぐる人物・世界-	12月15日~平成28年2月7日	展覧会	浮世絵に観る名月~鎌田コレクション-	開催中~10月18日
フォーラム	縄文時代・文化・社会をどのように捉えるか?	12月6日	展覧会	開館30周年事業 浮世絵ジャポニズム~日本と西洋を繋いだ浮世絵-	平成28年1月9日~2月7日
●佐倉市立美術館	TEL 043-485-7851		●ふなばしアンデルセン公園子ども美術館	TEL 047-457-6661	
展覧会	佐倉・房総ゆかりの作家たち わたしのMACOTO♥展	10月30日~11月8日	展覧会	ダンボール彫刻 アンデルセンと動物たち	開催中~10月25日
展覧会	高橋真琴の原画展~佐倉で描かれた少女たち-	11月14日~12月23日	展覧会	日常にあるモノたち(仮称)	10月31日~平成28年2月7日
展覧会	魔法の美術館	平成28年2月6日~3月27日	展覧会	第7回アンデルセン公園動物園コンクール作品展示と動物の魅力	平成28年3月27日~5月8日
●山武市歴史民俗資料館	TEL 0475-82-2842		●船橋市飛ノ台史跡公園博物館	TEL 047-495-1325	
展覧会	太平洋戦争終結70年展I 郷土に伝う一空襲下の山武地域-	開催中~10月25日	展覧会	船橋の遺跡展	11月3日~12月27日
			展覧会	くらしの道具展	平成28年1月16日~2月28日
展覧会	太平洋戦争終結70年展II 石と心に刻まれた戦争の記憶~忠魂碑と従軍体験	10月31日~平成28年3月27日	展覧会	日本の美を今に活かした作品展	平成28年3月
●芝山町立芝山古墳・はにわ博物館	TEL 0479-77-1828		●平成美術館	TEL 047-473-1210	
展覧会	芝山町60年のあゆみと発掘調査	11月7日~平成28年2月21日	展覧会	屏風展	11月1日~20日
●城西国際大学水田美術館	TEL 0475-53-2562		展覧会	近代陶芸展(人間国宝受章作家)	12月2日~20日
展覧会	水田コレクション 浮世絵美人鏡(くらべ)	10月1日~17日、11月1日~3日	展覧会	大名・時絵道具展	平成28年2月1日~20日
講演会	「浮世絵と同時代の支援者たち」内藤正人氏(慶應義塾大学教授)	10月17日	●松戸市立博物館	TEL 047-384-8181	
展覧会	こどもたちのモダンライフ 1920・30年代児童雑誌の原画展	11月10日~12月5日	展覧会	よみがえる画家 一板倉鼎・須美子展-	10月10日~11月29日
●白浜海洋美術館	TEL 0470-38-4551		展覧会	学習資料展 昔のくらし探検	平成28年1月13日~3月27日
展覧会	白浜海洋美術館設立50周年記念特別展 美しき海女の世界	開催中~平成28年1月12日	●松山庭園美術館	TEL 0479-79-0091	
●市立市川考古博物館	TEL 047-373-2202		展覧会	コノキ・ミクオの少年時代展	10月2日~11月8日
その他イベント等	オートムフェスタ	11月3日	展覧会	wood mosaicで描く 永谷三子・猫展	11月13日~12月27日
その他イベント等	第16回縄文体験フェスティバルin堀之内貝塚	平成28年3月27日	展覧会	煌めくガラス絵展	平成28年1月1日~1月31日
●市立市川歴史博物館	TEL 047-373-6351		●睦沢町立歴史民俗資料館	TEL 0475-44-0290	
展覧会	企画展 昔のくらしと道具を探そう	開催中~平成28年1月31日	展覧会	特別展 お飾り~神仏への祈りの形-	10月3日~平成28年2月7日
●袖ヶ浦市郷土博物館	TEL 0438-63-0811		展覧会	第13回館蔵名品展企画展 画業立志100周年記念 岡澤長生の故郷帰郷	平成28年2月27日~5月下旬
展覧会	トピックス展 袖ヶ浦の刀剣(仮)	10月10日~11月29日	講演会・講座等	第20回考古学講座「戦国時代の城を発掘する」	平成28年2月6日
展覧会	県巡回展 館山道の遺跡展	平成28年1月5日~2月14日	●茂原市立美術館・郷土資料館	TEL 0475-26-2131	
展覧会	企画展 袖ヶ浦の工業	平成28年3月5日~5月8日	展覧会	共催展示 仲野喜峰遺墨展	開催中~10月18日
●館山市立博物館	TEL 0470-23-5212		展覧会	美術収蔵品展 王子江 雄原大地展	11月14日~平成28年1月12日
展覧会	新・地区展 西岬(仮称)	10月10日~11月29日	展覧会	美術収蔵品展 古美術の探求者 林功 日本画展	平成28年1月23日~5月16日
その他イベント等	歴史教室「わたしの町の歴史探訪~西岬地区-	11月1日	●八千代市立郷土博物館	TEL 047-484-9011	
展覧会	特別展 館山藩(仮称)	平成28年2月6日~3月21日	展覧会	八千代の谷津・里山(仮称)	10月6日~11月29日
●千葉経済大学地域経済博物館	TEL 043-253-9111		その他イベント等	「やちよの民俗芸能」~お囃子-(仮称)	11月8日
展覧会	学芸員課程調査実習成果展	11月7日~12月15日	展覧会	くらしのつづかわり展 収蔵品から見る昔のくらし(仮称)	12月15日~平成28年2月21日
講演会・講座等	古文書講座	平成28年1月16日・30日	●和洋女子大学文化資料館	TEL 047-371-2494	
展覧会	房総の旅と交通	平成28年2月8日~3月14日	展覧会	夏目漱石と芥川龍之介~出会いから百年	開催中~11月1日
			展覧会	乙女物語~成長を願う民具-	12月4日~平成28年1月25日
			展覧会	和洋女子大学 服飾造形学類卒業制作展	平成28年2月1日~2月15日

* 展覧会案内 *

DIC 川村記念美術館

「絵の住処—作品が暮らす11の部屋—」

DIC 川村記念美術館には、雰囲気異なる11の展示室があります。所蔵作品に合わせて設計された各部屋は、作品の魅力を引き出し、見る人と作品を一層結びつけます。本展は各展示室を巡りながら、作品と空間の関係性に注目するものです。



関連イベントも充実し、展覧会への理解を深めることができます。

マーク・ロスコ(シーグラム壁画のための一室)
設計素描:根元浩

＜会 期＞開催中～平成28年1月11日(月祝)
＜休館日＞月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月23日～1月1日)
＜観覧料＞一般1000円 学生・65歳以上800円 小・中学生・高校生600円

金谷美術館

「スウェーデン芸術祭“オーロラ” IN 金谷」

国際交流特別展としてスウェーデンから6名の作家を招聘。絵画、彫刻、映像などそれぞれの得意分野を活かした作品展示を行うほか、滞在地金谷から着想を得たインスタレーションを制作します。また日本画家・大野静子は金箔、銀箔を使用した大型の抽象画に挑戦。スウェーデンと日本の芸術的コラボレーションをお楽しみください。



カタリーナ・ヨンソン・ノーリング《The River》2013年

＜会 期＞開催中～12月15日(火)
＜休館日＞水曜日(祝日の場合は翌平日)
＜観覧料＞一般800円 小学生200円 中学生・高校生・65歳以上500円

国立歴史民俗博物館

「大久保利通とその時代」



国立歴史民俗博物館が所蔵する大久保利通関係資料を初めて大々的に公開。「維新の三傑」の一人である大久保利通(1830～78)が残した資料の多くを占めるのは、様々な人物との書簡です。幕末から明治初期という激動の時代を切り取った生の記録ともいえるこの資料から、大久保利通の人物像と幕末維新の時代像に迫ります。

「1872年3月18日ワシントンで撮影された大久保利通写真」国立歴史民俗博物館蔵

＜会 期＞10月6日(火)～12月6日(日)
＜休館日＞月曜日(祝日の場合は翌平日)
＜観覧料＞一般830円 高校生・大学生450円(毎週土曜は高校生無料)

佐倉市立美術館

「高橋真琴の原画展」

「—佐倉で描かれた少女たち—」



高橋真琴《夢見る少女たち》2013年
©高橋真琴

きらきらと輝く潤んだ少女の瞳、カールした金色の髪、画面いっぱいに散りばめられた花々、ヨーロッパを思わせる風景やお姫様一。佐倉市在住の画家・高橋真琴は、デビューから現在まで少女たちのあこがれの世界を一貫して描きつづけています。本展では、初期の原画から近年の大作まで、約60年にわたるその画業を紹介いたします。

＜会 期＞11月14日(土)～12月23日(水祝)
＜休館日＞月曜日(祝日の場合は翌平日) ※11月16日は開館
＜観覧料＞一般600円 高校生・大学生400円

千葉県立美術館

「香取神宮—神に奉げた美—」

関東を代表する古社・香取神宮は、古来より東国の守護神として広く信仰を集めてきました。国宝「海獣葡萄鏡」や重要文化財「古瀬戸黄釉狛犬」などをはじめとする数多くの文化財を所蔵するほか、歴史的建造物も多く遺され、まさに文化財の宝庫といえます。本展では香取神宮の神々を彩る美をテーマに、国宝や重要文化財、県指定文化財、神宮に関連する近代美術作品の数々を紹介します。



国宝《海獣葡萄鏡》香取神宮蔵

＜会 期＞11月17日(火)～平成28年1月17日(日)
＜休館日＞月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12月28日～1月4日)
＜観覧料＞一般800円 高校生・大学生400円

千葉市美術館

「開館20周年記念展 杉本博司
趣味と芸術／今昔三部作」

世界を代表する写真家、杉本博司の個展を2会場に分けて紹介。「趣味と芸術」では、杉本自身が収集した平安から江戸時代の古物などを用い、25の床のしつらえをつくりあげます。一方、「今昔三部作」では杉本の代表的な写真シリーズ《ジオラマ》、《劇場》、《海景》を大判プリントにより展観します。

＜会 期＞10月28日(水)～12月23日(水祝)
＜休館日＞第1月曜日
＜観覧料＞一般1,200円 大学生700円

《しつらえ(梅花の偈 一休宗純、雨樋銅花入 銘咲甫大夫)》撮影:森山雅智©Hiroshi Sugimoto/Courtesy of Hearst Fujingaho

日誌抄

事務局

■第3回役員会

平成27年4月24日(金) 10時~11時
 会場/千葉県立中央博物館
 内容/①平成26年度事業報告・決算見込みについて
 ②平成27年度事業計画・予算案について
 ③平成27年度総会について

■平成27年度総会

平成27年5月28日(木) 14時~16時
 会場/千葉県立中央博物館
 内容/①平成26年度事業報告および収支決算報告について
 ②平成27年度事業計画案および収支予算案について

研修委員会

■第1回委員会

平成27年7月16日(木) 14時~15時
 会場/千葉県立美術館
 内容/研修会の実施について

■第2回委員会

平成27年9月25日(金) 14時~15時
 会場/千葉県立美術館
 内容/研修会の実施について

調査研究委員会

■第1回委員会

平成27年5月22日(金) 15時~16時30分
 会場/千葉県立現代産業科学館
 内容/①今年度の事業計画・予算案について
 ②今年度研究報告会のテーマについて
 ③「MUSEUMちば」第44号の刊行について

■第2回委員会

平成27年6月24日(水) 15時~16時30分
 会場/八千代市立郷土博物館

内容/①今年度研究報告会のテーマ及び詳細事項について
 ②報告会開催にかかる今後の予定について

広報委員会

■第1回委員会

平成27年5月22日(金) 14時~15時
 会場/千葉市美術館
 内容/①「ちばの博物館」編集にかかる確認事項について
 ②「ちばの博物館」136号の編集計画について
 ③「ちばの博物館」137号の編集計画について
 ④協会ホームページについて

■第2回委員会

平成27年8月7日(金) 14時~16時
 会場/千葉市美術館
 内容/①「ちばの博物館」136号の編集・入稿
 ②「ちばの博物館」137号の編集計画について

地域振興委員会

■第1回委員会

平成27年6月24日(水) 14時~15時
 会場/千葉県立中央博物館
 内容/①平成27年度の博物館資料救済体系に基づく
 平時の活動について

■新聞掲載

平成27年7月6日号の千葉日報で、博物館資料救済に関わる当協会の活動が紹介されました。

編集後記

『ちばの博物館』136号をお届けします。原稿作成にご協力を賜った皆様には厚く御礼を申し上げます。
 さて、台風シーズンです。私が勤務する館は頑強なコンクリート製建物で耐震性も問題ないのですが、なぜか屋根だけが木造のトタン拭きです。このように、がっちり鎧を着込んでいるのに頭だけ麦わら帽子を被っているような建物なので、台風シーズンは生きた心地がしません。大嵐にもびくともしない兜がほしいと思っています。(風間)

印刷物

のこどならおまかせください!!

チラシ・ポスター・POP・シール・名刺・封筒・
 ハガキ・DM・カタログ・パンフレット・伝票etc

有限会社エーワンネットワーク

〒273-0015船橋市日の出2-2-13第2ナカイビル102
 営業時間/9:00~18:00 定休日/日曜・祝日

TEL.047(437)6208



関東港業株式会社
 KANTO KOGYO Co., Ltd.

Protect Cultural Assets !!

IPM理念に基づいた
 保存環境の調査~提案・施工まで
 文化財保存対策なら当社にお任せ下さい

専用くん蒸庫完備
 (各種薬剤対応)
 28ml/9ml対応

各種くん蒸施工・環境調査・クリーニング・資料保存用品 ect

〒261-0002
 千葉市美浜区新港58-2
 TEL 043-241-1721 FAX 043-241-0080
<http://www.kan-ko.co.jp>

水族館・動物園等の企画 / デザイン・設計・施工・管理
ONY KOBO CO., LTD.
 株式会社 鬼工房
 東京本社：東京都千代田区神田神保町2-48
 TEL 03-3221-1102 FAX 03-3221-1185